

## ミズベリング構想検討会議概要

### ④第1回鵜の飼育・見学センター検討会議

平成27年7月1日（水） 午後1時30分～ 委員9名出席

冒頭、副市長あいさつでは、今後3年間で地域活性化のためミズベリング構想を実現しようと考えている。このような検討会議をテーマごとに10個作った。それぞれのテーマ別に専門家の方・一般の市民の方のご意見を幅広く伺い進めたいと考えている。

今回は、鵜の見学センターをどう作っていったらよいのかご意見を伺いたい。笛吹川の徒歩鵜は全国でもここでしか見られない貴重な伝統文化であり後世に引き継ぐ必要がある。古くなった鵜小屋を立て替え、観光のみならず子ども達にも伝統文化を伝えられるような見学センターという形でリニューアルできないかと考えている旨のあいさつがありました。

続いて委嘱状の交付・委員の紹介が行われ議事に移りました。

議事では、石和の鵜飼いは稼働率が低いので見学センター（観光客に見せる鵜）などを建設し観光につなげていただきたい。N T T用地に見学センターを作ってはどうか？・鵜飼いの伝統を再認識する必要があるのではないか？・伝統文化としてインバウンドにも有効ではないかと言った内容のご意見がだされました。座長からは、鵜小屋を建て替えると同時に見学センターを作りたいというのが市の考えだが、今日の検討会議では大筋で委員皆さんの意見は市の考えと一致したということで意見集約し、閉会いたしました。



